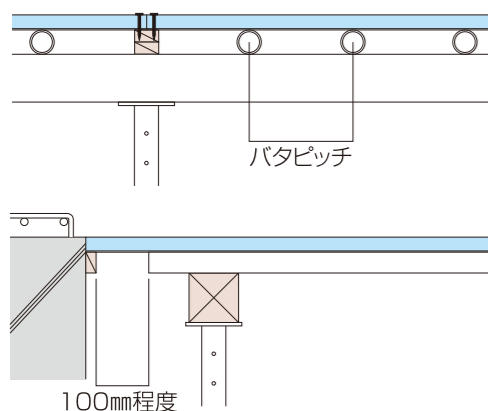


■「ピットワーク」バタピッチ早見表



バタピッチ:芯々 (mm) で表示

ピットワーク	バタの種類	スラブ厚み (mm)					
		150	180	200	220	250	300
PW-30	丸パイプ50φ	225			200		
PW-35	角パイプ50・60角	300	260			225	
PW-40	丸パイプ50φ	300	260		225		
	角パイプ50・60角	300			260		
PW-45	丸パイプ50φ	300			260		
	角パイプ50・60角	300					
PW-50	丸パイプ50φ	300			260		
	角パイプ50・60角	300					

※スラブ厚みが300mmを超える場合にはダウ化工までお問い合わせください。  
 ※バタピッチの算出はピットワークに作用する鉛直荷重を  
 コンクリート荷重+ピットワーク自重+作業衝撃荷重150kg/m<sup>2</sup>  
 (型枠の設計・施工指針案:日本建築学会)を基礎として算出しております。

■施工上の注意事項

- ①上記バタピッチを守り、フィルム面が必ず下側になるよう施工してください。
- ②バタはなるべくパネルの長尺方向に対して直交するように配置してください。
- ③使用できる端材のサイズは幅300mm以上です。それ以下の端材サイズのご使用はパネルの破断の原因となり危険です。
- ④パネルジョイントに隙間ができた場合は、テープ貼り等適切な処置をしてください。
- ⑤ピットワークには必ず断熱材専用のスペーサー (市販品) をご使用ください。
- ⑥鉄筋等の重量物の落下や角おとし等によってピットワークに凹みや割れ等が生じないよう注意してください。また、ピットワークの上に置く場合は保護板等を用いて荷重を分散してください。
- ⑦ピットワークは溶接、圧接作業時の火花により溶融、着火のおそれがあります。このような作業を行う場合は、防災シート等で適切な保護を必ずしてください。
- ⑧ピットワークは紫外線によって劣化するため、保管時は養生シート等で覆う等して直射日光に当たらないように注意してください。また、ピットワーク敷き込み後のコンクリート打設はできる限り速やかに行ってください。

■推奨品 (一般市販品)

形状	商品名等	用途	メーカー名等
	ボードキーパーA (4000個/ケース)  プラ釘50・70 (50: 5000個/ケース) (70: 2500個/ケース)	床スラブ用	岡部 (株) 東京都墨田区向島4-21-15 TEL.03-3621-1611 FAX.03-3621-1616
	スライダートGSD 転倒防止ツメ付タイプ カラー5色 断熱材穴あけポンチ付 ※タイプにより入り数 100~250個/ケース	ピットワーク適合 インサート	(株)三門 東京営業所 東京都中央区新富1-19-2 TEL.03-3553-1321 FAX.03-3553-5600

「ピットワーク」は燃焼遅延剤を添加して、微少火源では着火しにくくしてありますが、燃える性質があります。  
 輸送、保管、施工にあたっては、直接火気に触れないようご注意ください。



お問い合わせは

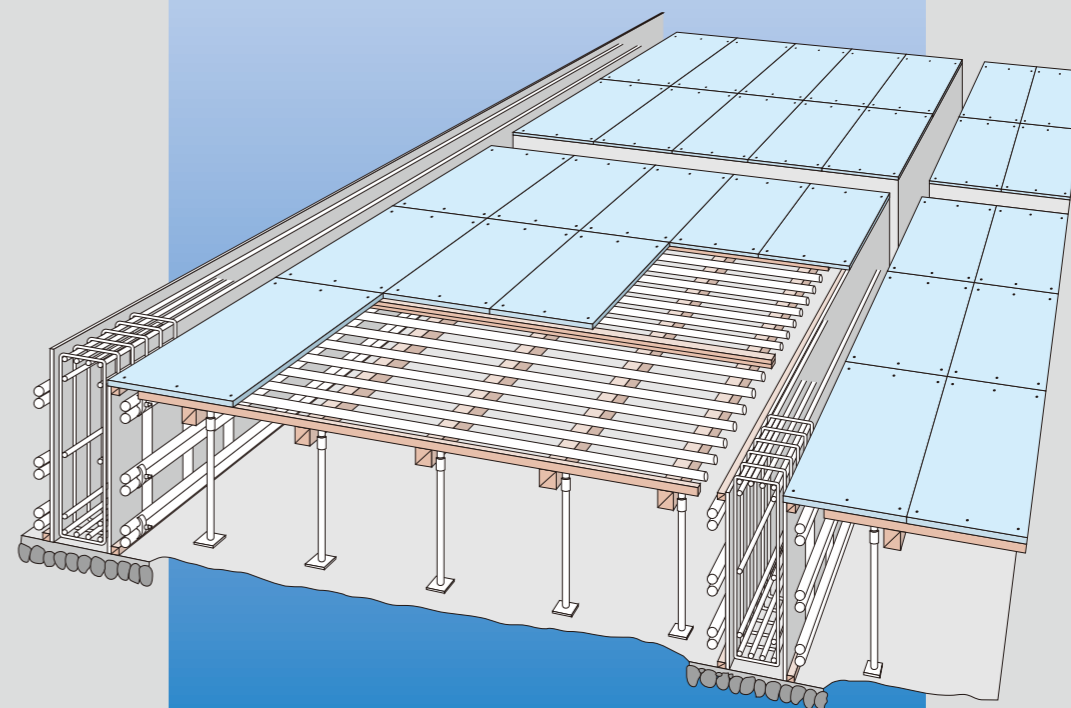


技術的なお問い合わせ / フリーダイヤル ☎ 0120-113210 (イミズイロ)  
<http://www.dowkakoh.co.jp>

東京本社 〒140-0002 東京都品川区東品川2丁目2番24号 天王洲セントラルタワー11階  
 営業 ☎03(5460)2390 (ダイヤルイン) FAX 03(5460)6289  
 大阪事務所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目1番14号 住友生命新大阪ビル13階  
 営業 ☎06(4807)1503 (ダイヤルイン) FAX 06(4807)1568  
 北海道営業所 〒060-0807 札幌市北区北七条西1丁目1番2号 SE山京ビル9階  
 ☎011(709)5801 FAX 011(709)5818  
 東北営業所 〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番27号 プライムスクエア広瀬通8階  
 ☎022(267)8891 FAX 022(267)8894  
 中部営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目6番29号 サウスハウス10階  
 ☎052(957)7610 FAX 052(957)7630  
 九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神4丁目1番32号 損保ジャパン福岡天神ビル6階  
 ☎092(714)7250 FAX 092(751)1316

®、TMはザ・ダウ・ケミカル・カンパニー/ダウ化工(株)の商標

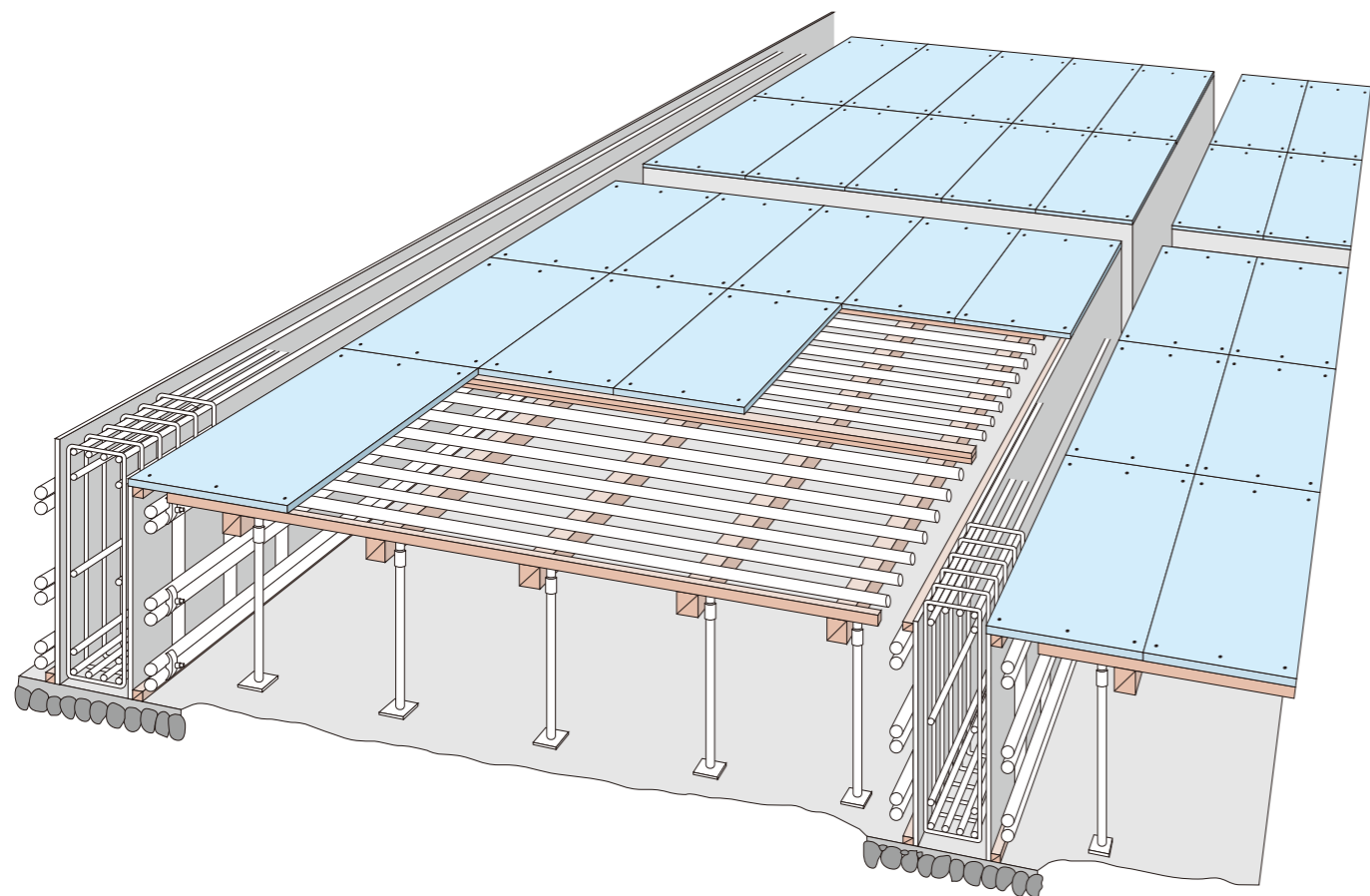
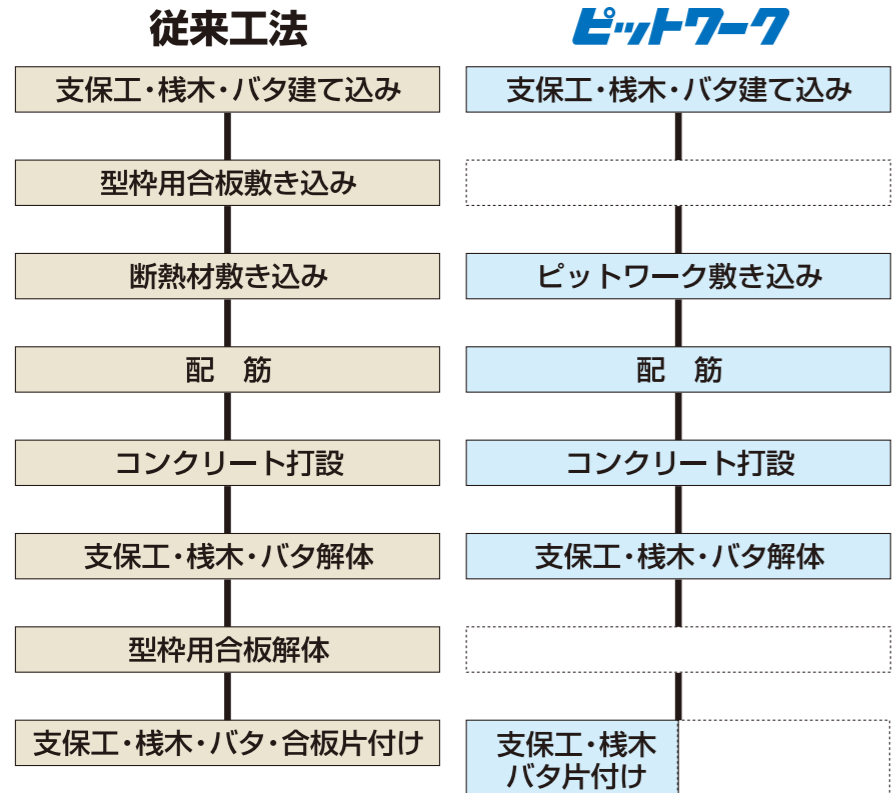
# スラブ用断熱型枠 ピットワーク™



ダウ化工

# スラブ用断熱型枠 **ピットワーク**

ピットワークはスラブ用の型枠兼用打込断熱パネルとして開発された製品です。従来の型枠用合板と同様に敷き込みコンクリート打設後は撤去する必要がありませんので、作業工程の短縮・省力化が図れます。

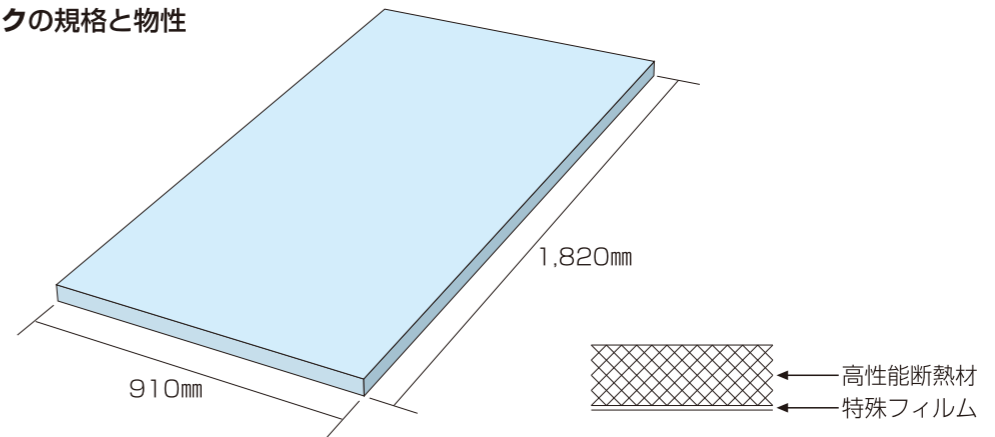


## ピットワークの特長

- 合理化・省力化・工期短縮を実現**  
型枠合板不要の捨て型枠工法により、大幅な合理化・省力化・工期短縮が可能です。
- 作業性の向上**  
軽量で加工性に優れたピットワークは、現場での作業向上に寄与します。
- 優れた断熱性**  
JIS A 9511「A種押出法ポリスチレンフォーム保温板の3種b(A-XPS-B-3b)」を使用しておりますので、優れた断熱性を発揮します。
- 高い信頼性**  
91年の発売以来全国で3000件を超える実績と98年度の建設技術評価認定で、その信頼性が証明されました。



## ピットワークの規格と物性



項目		ピットワーク/JIS A 9511「A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b(A-XPS-B-3b)」				
		PW-30	PW-35	PW-40	PW-45	PW-50
規格	厚み(mm)	30	35	40	45	50
	幅×長さ(mm)	910×1,820	910×1,820	910×1,820	910×1,820	910×1,820
物性	単位	物性値				
熱伝導率	W/m·K	0.028以下				
	kcal/mh°C	0.024以下				
熱抵抗	m <sup>2</sup> ·K/W	1.07	1.25	1.42	1.60	1.78
	m <sup>2</sup> h°C/kcal	1.25	1.45	1.66	1.87	2.08
吸水量	g/100cm <sup>2</sup>	0.01以下(アルコール法)				
許容曲げモーメント(M) (1cm幅あたり)	N·cm	40	44	59	74	92
	kgf·cm	4.1	4.5	6.0	7.5	9.4
曲げ剛性(EI) (1cm幅あたり)	N·cm <sup>2</sup>	4,900	5,900	8,800	11,800	17,600
	kgf·cm <sup>2</sup>	500	600	900	1,200	1,800
コンクリート附着強度	N/cm <sup>2</sup> (kgf/cm <sup>2</sup> )	20以上(2.0以上)				
パネル重量	kg/枚	約1.9	約2.0	約2.3	約2.6	約2.9
その他		ピットワークはノンフロン断熱材を使用しております。				

※物性値は、JIS、ASTM、あるいはタウ法に基づいた標準値であり保証値ではありません。  
 ※許容曲げモーメント:最大曲げモーメントの3/8  
 ※その他、特注サイズにつきましては、弊社担当までお問い合わせください。

## 関連副資材

形状	名称	主な用途	使用方法	備考
	上端ジベル (通り出し金物)	勾配屋根スラブ 最上階スラブ 途中階スラブ	釘打ち箇所全てに使用 (梁との取合い部にはL型ジベルと併用して使用する) 使用数は釘打ちピッチに準ずる	1,000ヶ入り/ケース ※釘抜けタイプ
	L型ジベル (通り出し金物)	勾配屋根スラブ 最上階スラブ 途中階スラブ	梁との取合い部に上端ジベルと併用して使用 使用数は梁部釘打ちピッチに準ずる	500ヶ入り/ケース ※棧木解体時釘と共に脱型可能
	L型役物パネル	段差スラブ用	L型役物パネルの背には必ずバタや大引きがあたるよう考慮する	バラ H=200までのご指定サイズでの加工納入